

主要な施策の概要

1 一般会計

(1) 総務費

事業名等	事業費	内容と成果
1 本庁舎1階便所 小便器取替工事	2,047,500円	本庁舎1階便所の小便器取替え工事を行い、来庁する市民等の衛生面での改善及び向上を図った。
2 公用車駐車場 出入口改修工事	952,350円	本庁舎公用車置場の出入口の改修工事を行い、歩行者及び公用車の安全対策を図った。
3 議場用拡声装置等 改良工事	9,450,000円	議場用拡声装置の老朽化に伴い音響効果も悪く、また修理用部品の確保も困難であることから、場内表示板、マイクロホン等の改良工事を行った。
4 第二庁舎等 改修工事	9,773,400円	第二庁舎1階に電算事務係の事務室等を、2階に職員休憩室、喫煙室を設置するための改修工事を行った。併せて1階の既存便所を男女別便所に改修した。
5 液晶プロジェク ター等購入	655,515円	液晶プロジェクターを利用することで、映像を取り込んだ会議・研修の対応が可能となった。
6 市例規集改版 業務及び検索 システム導入委託	4,147,500円	OA機器の普及により各種文書は、横書きが主流になっており、縦書き横書きの文書の混在をなくすことにより、事務の効率化を図ることを目的に条例、規則、訓令及び議案について横書きに改め、これに伴い、市例規集の改版を行った。併せて例規集の電子化を行い、検索、閲覧ができるように検索システムの導入を図った。
7 例規集検索 システム導入 に伴う備品購入	2,586,150円	例規集検索システム導入に伴い、サーバ等関連機器の購入を行った。
8 市勢要覧作成委託	3,024,000円	市民及び転入者等の希望者に配布するとともに、行政視察等において対外的に福生市を紹介するため、市政要覧を作成した。市政要覧は市の行政、公共施設、行事、歴史、現況を事典形式にして活用できるものとした。外国人のために英文併記とした。 ・規格 A4判 56ページ ・部数 1,500部
9 市勢映画製作委託 [債務負担行為]	5,927,500円	市制施行30周年を迎える福生市の今と21世紀に向けて限りなく飛躍する市民の動きを住民の視点に立って作成する市勢映画を、2箇年事業として製作した。平成11年度は、ロケーション、編集、ナレーション作成、録音、及び複製作業（ビデオ）を委託し、製作した。 ・16ミリカラー（スタンダード）映画 30分 ・委託年度 平成10・11年度 ・総事業費 7,927,500円（平成10年度事業費 2,000,000円）

事業名等	事業費	内容と成果
10 福生市第3期総合計画の策定	6,741,000円	<p>平成12年度からの10年を期間とする福生市第3期総合計画を策定した。</p> <p>《本編》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規格 A4判 200ページ ・発行部数 1,000部 <p>《ダイジェスト版》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規格 A4判 8ページ ・発行部数 28,000部
11 オフィスコンピュータによる事務処理等	67,734,191円	<p>オフィスコンピュータを利用した基本システムを一層充実させるため、システム改良委託及び端末機のパソコン化を行った。</p> <p>1 システム改良委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国税賦課事務に伴う納通の宛名及び課税内訳書等出力システム変更 ・国税本算定処理の自庁化に伴うシステム変更 ・住民異動届の仕様変更 ・住民マスタの住所・本籍地の丁目の数字を漢字にするシステム変更 ・児童課出力用紙A判化に伴うシステム変更 ・税制改正に伴う延滞金プログラム変更 ・各税帳票シーラー化に伴うプログラム変更 ・収納システム変更 ・外国人登録法改正に伴うシステム変更 ・調整交付金システム保守 ・軽自動車税に係るプログラム変更 <p>2 機器の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端末機→パソコン
12 一般事務用パソコン	12,534,900円	<p>事務事業の簡素化及び効率化並びに行政運営の高度化を図るため、一般事務用パソコン40台を購入した。</p>
13 私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助金	77,416,300円	<p>私立幼稚園等に在籍する園児の保護者に対して補助金を交付することにより、保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興を図った。</p> <p>1 私立幼稚園児保護者負担軽減補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延 11,316人 76,323,100円 <p>2 幼稚園類似幼児施設保護者負担軽減補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延 141人 1,093,200円
14 幼稚園就園奨励費補助金	36,965,094円	<p>私立幼稚園の設置者が園児の世帯の所得に応じ保育料等を減免する措置に対して、その減収分を幼稚園に補助することにより就園奨励を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象人員 608人

事業名等	事業費	内容と成果
15 少子化対策 臨時特例事業	31,799,000円	<p>補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令の一部を改正する政令の施行に基づき、平成11年度少子化対策臨時特例交付金実施要綱が定められたことにより、少子化対策の一層の普及促進を図ることを目的として、私立幼稚園施設等の整備補助事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 私立幼稚園4園
16 戸籍事務の電算化	64,155,000円	<p>手作業処理をデータ化し、電算システムに変更した。電算システムの導入により、戸籍事務の効率化を図り、戸籍謄本等の発行を迅速に行えるようになった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸籍データベース及びシステム作成委託料 59,062,500円 ・電算機保守委託料 840,000円 ・電算機借上料 3,202,500円 ・プログラム使用料 1,050,000円

(2) 民生費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 国民健康保険 レセプト点検委託	3,185,000円	<p>医療費適正化の重点対策の一環として、保険者として診療報酬請求明細書による診療報酬の請求の正確さを期するため、点検調査の充実強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容点検枚数 175,973枚 ・診療報酬保険者負担総額 A 2,184,071,812円 ・再審査の結果、減額された額 B 15,718,244円 ・被保険者一人当たり過誤調整額 C (B/被保険者数) 906円 * 被保険者数は、70歳未満の若人年間平均を使用 ・過誤調整率 D (B/A) 0.72%
2 地域福祉推進事業	3,333,000円	<p>市内の民間団体が実施する福祉サービス等の事業に対し、地域に根ざした安定した運営が確保されることを目的に、移送サービスに要する経費の一部を補助することにより、高齢者、障害者等の在宅福祉サービス等の普及及び拡大を図った。</p>
3 点字図書給付事業	27,888円	<p>情報の入手手段として点字図書を利用している視覚障害者（児）に対し、一般図書の購入相当額（自己負担額）の負担をもって点字図書を給付することにより、視覚障害者（児）の福祉の増進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・点字図書価格 34,860円 ・自己負担額 6,972円
4 特別障害者手当等	17,720,610円	<p>特別障害者手当等受給者に対して、手当を増額して支給し、障害者福祉の増進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別障害者手当 月額 26,700円→26,860円 ・障害児福祉手当 月額 14,520円→14,610円 ・福祉手当 月額 14,520円→14,610円
5 シルバー人材センター運営貸付金	7,000,000円	<p>シルバー人材センターの事業を円滑に運営するため、運営資金の貸付けを行った。</p>
6 高齢者在宅サービスセンター運営委託	268,066,703円	<p>在宅の虚弱高齢者等に対するデイサービス、入浴サービス、食事サービス及びショートステイ事業を、高齢者在宅サービスセンター [田園（ショートステイを除く。）・加美・武蔵野] に運営委託し、高齢者の在宅サービスの充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者在宅サービスセンター田園 運営委託料 84,219,703円 ・高齢者在宅サービスセンター加美 運営委託料 92,278,000円 ・高齢者在宅サービスセンター武蔵野 運営委託料 91,569,000円

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
7 在宅介護支援センター運営委託	52,375,089円	<p>在宅の寝たきり高齢者等及びその介護者に対し、在宅介護の総合的な相談に応じ、必要に応じた福祉保健サービスが受けられるよう関係機関との連絡調整を行う在宅介護支援センター事業を、市内の特別養護老人ホーム等に運営委託し、介護を必要とする高齢者等の福祉の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅介護支援センター田園 運営委託料 19,253,089円 ・在宅介護支援センター加美 運営委託料 16,561,000円 ・在宅介護支援センター武蔵野 運営委託料 16,561,000円
8 痴呆性デイホーム運営委託	26,474,000円	<p>在宅の痴呆性高齢者に対するデイサービス、入浴サービス及び食事サービスを市内の特別養護老人ホームに運営委託し、痴呆性高齢者の在宅サービスの充実を図った。</p>
9 高齢者住宅事業	10,117,800円	<p>地域高齢者住宅計画に基づき、市営住宅及び民間借上住宅に、生活協力員を設置した高齢者住宅を確保し、高齢者が安心して生活を営めるよう努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二市営住宅高齢者住宅 11戸 生活協力員住宅 1戸 ・市営借上高齢者住宅（シルバーピア熊川） 11戸 生活協力員住宅 1戸 ・都営熊川アパート 38戸 生活協力員住宅 2戸
10 老人医療レセプト点検委託	2,016,000円	<p>医療費適正化の重点対策の一環として、老人医療診療報酬明細書による診療報酬の請求の正確さを期するため、点検調査の充実強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容点検枚数 126,610枚 ・総医療給付額 A 3,067,890,265円 ・再審査の結果、減額された額 B 22,343,758円 ・受給者一人当たり過誤調整額 C (B/受給者数) 4,767円 ・過誤調整率 D (B/A) 0.73%
11 主治医意見書作成費	3,664,552円	<p>要介護認定・要支援認定申請に基づき、介護認定審査会でどの程度の介護が必要かを審査判定するために、主治医等に主治医意見書の作成の依頼を行った。</p>
12 要介護認定調査委託	1,641,990円	<p>要介護認定・要支援認定申請に基づき、介護認定審査会でどの程度の介護が必要かを審査判定するために、介護保険施設及び指定居宅介護支援事業者等に要介護認定（訪問）調査を委託し、事務の効率化を図った。</p>

事業名等	事業費	内容と成果
13 民間保育所延長 保育対策補助金	17,538,480円	<p>保護者の就労形態の多様化により、保育時間を超えて保育を必要とする児童の増加に伴い、延長保育を実施した園に対し、補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 6園→7園 ・新規実施園 加美平保育園
14 少子化対策 臨時特例事業	106,331,140円	<p>補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令の一部を改正する政令の施行に基づき、平成11年度少子化対策臨時特例交付金実施要綱が定められたことにより、保育所待機児童の解消をはじめ、地域の実情に応じた少子化対策の一層の普及促進を図ることを目的として、保育関係等の事業を実施した。</p> <p>1 待機児解消事業 61,637,000円 0歳児室の拡張により待機乳児の解消を図った。 ・実施園 福生杉ノ子保育園、杉ノ子第三保育園</p> <p>2 環境整備事業 15,505,300円 保育園の改修工事等を実施し環境整備を図った。 ・実施園 福生保育園、東福保育園、若葉保育園、 弥生保育園、福生本町保育園</p> <p>3 備品、遊具等の整備事業 6,939,650円 老朽化に伴う取替え及び新規購入により備品、遊具等の整備の充実を図った。 ・実施園 福生保育園、熊川保育園、杉ノ子第二保育園 (室・所) 森田乳児室、牛浜保育所、ありんこ共同保育所 多摩ヤクルト福生保育所</p> <p>4 子育て支援啓発、実践研修事業 250,000円 母子を対象に遊びを通しての支援啓発活動を行い、保育士を対象に研修を実施した。</p> <p>5 熊川児童館の備品等整備事業 21,999,190円 熊川児童館の開館に伴い、運営用及び管理用備品の整備を図った。</p>
15 すみれ・つくし 保育園 高圧区分開閉器 設置工事	1,547,070円	<p>すみれ・つくし保育園の高圧受電装置内の短絡による事故を防止するため、開閉器の設置工事を行い、安全の確保を図った。</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果																				
16 熊川児童館の開設 内訳 人形劇委託 157,500円 映画フィルム 105,000円 消耗品 748,694円 備品等 (少子化特例交付金による)	1,011,194円	<p>東京都が新築した都営熊川アパート23号棟1階に、福生市としては3館目となる児童館を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名称 熊川児童館 ・設置場所 福生市大字熊川1143番地1 ・開設年月日 平成12年3月1日 ・構造規模 <ul style="list-style-type: none"> 鉄筋コンクリート造 地上5階建 (1階一部及び2階以上は都営アパート) 5階建延床面積3,002.51m²内1階児童館 延床面積 児童館部分748.60m² 園庭面積 児童館部分647.00m² ・施設内容 <ul style="list-style-type: none"> 事務室・湯沸室・静養室・オープンルーム・幼児プレイルーム・ 工作室・学習室・育成室・男子便所・女子便所・障害者用便所・ 前庭(東京都から無償貸与) ・開館記念事業 <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">3月1日 開館記念映画会</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">入場者616人</td> </tr> <tr> <td>3月2日 工作教室(ビュンビュンロケット)</td> <td style="text-align: right;">入場者233人</td> </tr> <tr> <td>3月3日 工作教室(ブーメラン)</td> <td style="text-align: right;">入場者154人</td> </tr> <tr> <td>3月4日 人形劇(すてきなバスケット)</td> <td style="text-align: right;">入場者294人</td> </tr> <tr> <td>3月6日 スポーツ(ドッジボール)</td> <td style="text-align: right;">入場者157人</td> </tr> <tr> <td>3月7日 前庭で遊ぼう(竹馬・一輪車ほか)</td> <td style="text-align: right;">入場者160人</td> </tr> <tr> <td>3月8日 スポーツ(輪投げ・バランス)</td> <td style="text-align: right;">入場者171人</td> </tr> <tr> <td>3月9日 スポーツ(フープに挑戦)</td> <td style="text-align: right;">入場者116人</td> </tr> <tr> <td>3月10日 スポーツ(トランポリン・マット)</td> <td style="text-align: right;">入場者153人</td> </tr> <tr> <td>3月11日 スポーツ(なわとび)</td> <td style="text-align: right;">入場者171人</td> </tr> </table> 	3月1日 開館記念映画会	入場者616人	3月2日 工作教室(ビュンビュンロケット)	入場者233人	3月3日 工作教室(ブーメラン)	入場者154人	3月4日 人形劇(すてきなバスケット)	入場者294人	3月6日 スポーツ(ドッジボール)	入場者157人	3月7日 前庭で遊ぼう(竹馬・一輪車ほか)	入場者160人	3月8日 スポーツ(輪投げ・バランス)	入場者171人	3月9日 スポーツ(フープに挑戦)	入場者116人	3月10日 スポーツ(トランポリン・マット)	入場者153人	3月11日 スポーツ(なわとび)	入場者171人
3月1日 開館記念映画会	入場者616人																					
3月2日 工作教室(ビュンビュンロケット)	入場者233人																					
3月3日 工作教室(ブーメラン)	入場者154人																					
3月4日 人形劇(すてきなバスケット)	入場者294人																					
3月6日 スポーツ(ドッジボール)	入場者157人																					
3月7日 前庭で遊ぼう(竹馬・一輪車ほか)	入場者160人																					
3月8日 スポーツ(輪投げ・バランス)	入場者171人																					
3月9日 スポーツ(フープに挑戦)	入場者116人																					
3月10日 スポーツ(トランポリン・マット)	入場者153人																					
3月11日 スポーツ(なわとび)	入場者171人																					
17 学童クラブ委託	82,470,844円	<p>放課後帰宅しても、保護者の労働又は疾病等の理由により、適切な監護を受けられない小学校1年生から4年生までの児童に対し、一定期間組織的に指導することを目的とした事業を(福)福生市社会福祉協議会に委託し、児童の健全育成を図った。</p> <p>また、監護時間の延長及び定員を増やすことにより、待機児童の解消に努めた。</p>																				
18 学童クラブ育成料 電算処理	3,228,480円	<p>本年度から学童クラブ入所者への個人負担金を、学童クラブ育成料として徴収することになったことにより、その事務を円滑及び適正に処理するために電算化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徴収システムソフトウェア 1,890,000円 ・徴収ハードウェア一式他 923,505円 ・電算入力委託料 99,603円 ・システム保守委託料 131,250円 ・事務費 184,122円 																				

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
19 田園会館 高圧区分開閉器 設置工事	1,048,215円	田園会館の高圧受電装置内の短絡による事故を防止するため、開閉器の設置工事を行い、安全の確保を図った。
20 田園会館 便所改良工事	1,470,000円	身体障害者用便所の改良工事を行い、施設整備に努めた。

(3) 衛生費

事業名等	事業費	内容と成果
1 福生病院 移管準備事業	1,291,427円	<p>福生市、羽村市、瑞穂町の職員3名と東京都職員2名の合計5名で福生病院移管準備室を設置し、公立病院として運営していくための「福生病院の目指すべき方向」の策定及び一部事務組合の設立の準備を行った。</p> <p>平成12年1月の2市1町の臨時議会で「福生病院組合規約」が可決され、3月末には都知事から設立許可を得た。</p>
2 薬局開設改良工事 及び 休日調剤薬局委託	6,185,550円	<p>休日・準夜診療事業の実施場所が健康センターから保健センターに移ることにより、調剤薬局開設のため保健センターの改良工事を行った。</p> <p>また、福生市医師会及び福生市薬剤師会の協力を得て休日調剤薬局を開設し、福生市薬剤師会に委託することにより、患者の利便性を図った。</p>
3 保健センター 高圧区分開閉器 設置工事	3,465,000円	<p>保健センターの高圧受電装置内の短絡による事故を防止するため、高圧区分開閉器の設置及びケーブルの取替え工事を行い、安全の確保を図った。</p>
4 ごみ・資源収集 方法の変更	169,265,250円	<p>ごみ・資源収集方法をステーション方式から戸別収集方式に変更するとともに、収集回数の変更、プラスチック容器の分別収集を開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル地区 平成11年6月1日から 収集運搬委託料 14,590,800円 ・全地域 平成11年10月1日から 収集運搬委託料 149,625,000円 ごみ・リサイクルカレンダー印刷 5,049,450円
5 廃棄物減量監視 事業	2,100,000円	<p>緊急地域雇用特別補助金を受け、分別、リサイクルの指導、不法投棄及び散乱ごみの防止等新しい収集方法を徹底するため、廃棄物減量監視事業を行った。</p> <p>期間 平成12年1月から3月まで</p>
6 リサイクル事業 補助金	134,636円	<p>リサイクルセンターに搬入される粗大ごみ等の再利用に係るリサイクル事業を行う（社）福生市シルバー人材センターに対して補助金を交付することにより、ごみ減量及びごみ問題に対する市民意識の高揚を図るとともに、高齢者の就業機会の拡大を図った。</p> <p>リサイクル品販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 102回 ・販売品数 932点 ・売却重量 15,019kg ・売上額 1,936,330円

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
7 資源回収実施団体 報 償 金	71,975円	<p>既に実施している資源回収実施団体報償金の対象品目としてペットボトルを追加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトル大 2円×20,780本=41,560円 ・ペットボトル小 1円×30,415本=30,415円
8 拠点回収事業	1,199,940円	<p>資源及び有害ごみの分別収集を徹底するため、回収拠点を増やした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル推進店 72店 ・公共施設 21施設 ・資源回収容器購入 200個 1,199,940円

(4) 農林水産業費

事業名等	事業費	内容と成果
1 花いっぱい運動事業	7,203,870円	花の苗の植栽を希望する町会や商栄会等に苗を無料配布し、多くの市民が植栽に参加することにより、花や緑を大切にする市民意識の高揚を図った。 また、市内農家に毎年委託している苗の生産数を増やし農地の保全を図った。
2 農業経営育成事業補助金	3,750,000円	農地の保全、農業の活性化を目的に、生産者団体「グリーンクラブ福生」に花の苗の生産施設（ビニールハウス、用土調整機械等）の購入費の4分の3を補助し、農業振興を図った。

(5) 商 工 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 福生七夕まつり 委 託	32,518,000円	夏の風物詩として親しまれている七夕まつりは、市内外から大勢の人々が訪れるため、各商店の飾り付け、市民参加による模擬店及び各種イベントを盛大に実施し、商業振興の推進を図った。 また、平成12年が七夕まつり50回を迎えることから、来場者をはじめ市民、商店街など幅広い層からのアンケート調査を実施した。
2 銀座商栄会 七夕飾り支柱購入	2,415,000円	銀座通りの道路改良工事の完成に伴い、銀座商栄会に七夕飾り用支柱を購入し、貸与することにより七夕まつり事業の推進を図った。
3 福生市商工会 補 助 金	34,639,000円	商工会の管理運営上必要な人件費及び事業費の補助を行い、商工業振興に寄与した。 また、本年度は地域経済の活性化及び消費拡大を図る目的として実施したプレミアム付き商品券発行事業に対し、プレミアム分12%のうち10%分（2%は商工会）の補助金を交付した。 ・商品券発行額 112,000,000円
4 商業施設補助金 (福生商店街協 同組合放送設 備設置工事)	2,310,000円	福生商店街協同組合が行う駅前通りの放送設備設置工事に対し、補助金を交付し、商店街の活性化を図った。
5 地域振興券 交 付 事 業 〔繰越明許〕	292,746,643円 内訳 事業費 284,759,000円 事務費 7,987,643円 参考 10年度事務費 14,935,969円	子育てを支援し、また、高齢福祉年金等の受給者や所得の低い高齢者層の経済的負担を軽減することにより、個人消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、国の補助事業として地域振興券交付事業を実施した。 ・交付期間 平成11年3月19日～9月18日 ・交付者数 14,302人 ・交 付 額 286,040,000円 ・使用済額 99.55%

(6) 土木費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 道路新設改良事業	221,240,136円	<p>1 市道加美平69号線植栽工事 7,362,600円 道路の緑化を推進するために、歩道の植栽工事を実施した。</p> <p>2 市道幹線Ⅱ-12号線外2改良事業費 3,496,500円 交通の円滑化及び安全を図ることを目的として、原ヶ谷戸第二交差点に市道幹線Ⅱ-12号線（図書館通り）を取り付けて、交差点改良を行うための設計委託等を実施した。 ・設計委託料 2,257,500円 ・建物等調査委託料 1,239,000円</p> <p>3 市道田園71号線改良事業費 101,521,300円 歩行者等の安全及び地域住民の生活環境の向上を図ることを目的として、拡幅整備を実施した。 ・用地取得面積 142.85㎡ ・用地買収費 17,856,250円 ・工事請負費 82,614,000円 延長 456.1m、幅員 8.0m(車道4.5m、歩道3.5m)、 面積 1,872.0㎡ ・土地測量委託料等 1,051,050円</p> <p>4 市道第1137号線改良事業費 33,001,135円 地域住民の生活環境の向上を図ることを目的として、行き止まり道路を通り抜け道路に整備するための設計委託及び用地買収等を実施した。 ・用地取得面積 73.85㎡ ・用地買収費 16,985,500円 ・家屋及び工作物等補償料 14,693,677円 ・設計委託料等 1,321,958円</p> <p>5 市道第1125号線外1改良事業費 72,556,351円 福生駅西口駅前通りの路上駐車対策及び地元商店街等への利便性の向上を図ることを目的として、福生駅西口市営駐車場（仮称）へ駅前通りから車両等が進入できるように、現在一方通行である市道第1125号線を拡幅整備をして、相互通行に変更するための用地買収等を実施した。 なお、道路整備については、一部の用地買収が不調に終わっているため実施できなかった。 ・用地取得面積 182.4㎡ ・用地買収費 70,392,863円 ・家屋及び工作物等補償料 870,938円 ・土地測量委託料等 1,292,550円</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<p>6 緊急地域雇用特別事業費 3,302,250円</p> <p>現在、行き止まり道路である市道第1165号線を、地域住民の生活環境の向上を図ることを目的として、通り抜け道路に拡幅整備するための設計委託等を緊急地域雇用特別補助事業により実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地測量委託料 782,250円 ・雇用人数 1人 ・設計委託料 2,520,000円 ・雇用人数 1人
2 山王橋歩道設置事業	6,930,000円	<p>歩行者等の安全確保を図ることを目的として、山王橋に歩道を設置するための設計委託等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計委託料 5,250,000円 ・土地測量委託料 1,680,000円
3 市道幹線Ⅱ-9号線外1舗装補修事業 〔債務負担行為〕	106,163,500円	<p>車両等の交通安全を図ることを目的として、道路の舗装補修工事を平成10年度に引き続き実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 101,641,000円 延長 1,110.8m、幅員 7.0m～7.2m、面積 6,345.0m² ・監理委託料 4,522,500円 ・総事業費 134,263,500円 工事請負費 128,541,000円 監理委託料 5,722,500円
4 福生駅西口市営駐車場（仮称）新設事業	<p>263,262,364円</p> <p>内訳</p> <p>土地鑑定委託料 867,300円</p> <p>用地買収費 262,368,564円</p> <p>事務費等 26,500円</p>	<p>本年度は、福生市土地開発公社から福生市本町92番地5の土地の面積370m²を買収した。</p>
5 都市計画道路3・4・6号線（福生駅西口駅前通り）整備事業	<p>75,622,855円</p> <p>内訳</p> <p>電線類地中化委託料 4,704,000円</p> <p>電気 4,704,000円</p> <p>電話 1,713,408円</p> <p>道路台帳補正委託料 432,600円</p> <p>工事請負費 22,963,500円</p> <p>家屋及び工作物等補償料（精算） 45,567,000円</p> <p>事務費等 242,347円</p>	<p>本年度は、福生駅西口駅前から奥多摩街道手前までの間の未施行部及び駅前広場の歩道も整備した。</p> <p>また、建物等補償の精算も行った。</p> <p>1 委託内容</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 電線類地中化委託 一式 (2) 道路台帳補正委託 一式 <p>2 工事内容</p> <p>道路改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未施行部及び駅前広場歩道 一式 <p>3 家屋及び工作物等補償（精算） 5件</p> <p>4 東京都施行委託精算額 75,380,508円</p>

事業名等	事業費	内容と成果
6 田園西土地区画 整理事業	215,633,792円 内訳 業務委託料 215,132,526円 事務費等 501,266円	(財)東京都新都市建設公社に業務を委託し、権利者及び関係機関との協議を行うとともに、区画道路の築造を行った。更に、仮換地の指定を行い、家屋、工作物等の移転補償を行った。 (工事内容) 1 区画道路築造 ・幅員 6.0m 延長 371.9m 2 建物移転棟数 3棟
7 管渠補修工事	11,475,450円 内訳 工事請負費 11,475,450円	多摩川中央公園用管渠内に樹木の根が侵入したため、管内の根の除去及び内面補修を実施し、施設整備を図った。 1 管内面補修工 ・φ400mm 104箇所 2 根除去工 ・φ400mm 37箇所
8 神明児童遊園 改良事業	17,438,400円 内訳 設計委託料 1,753,500円 工事請負費 15,684,900円	昭和38年頃まで公園西側の道路沿いに流れていた堂川の復活を図ることを目的として、改良工事を実施した。 1 流れ設置工 ・上池 1基 下池 1基 流れ 21m 2 井戸設置工 ・井戸 1基 循環装置 1基 3 遊戯施設工 ・椅子ブランコ 1基 4 管理施設工 ・解説板 1基
9 下の川緑地 (仮称)新設事業	1,071,680,670円 内訳 土地鑑定委託料 2,650,200円 基本計画委託料 1,995,000円 用地買収費 1,066,994,930円 事務費等 40,540円	本年度は、福生市大字熊川315番地1外4筆の土地の面積5,833.79㎡の用地買収を行った。

(7) 消 防 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 消防団詰所掲示板 設置工事	336,000円	消防団第一分団から第五分団までの各分団詰所に掲示板を設置し、消防団活動のPRに活用した。 ・掲示板の規格 (幅 1,312mm×高さ 970mm) ・設置個数 5箇所
2 防災マップ 作成委託	1,858,500円	作成した防災マップには、避難所、一時避難場所、備蓄倉庫及び街頭消火器の位置など防災に関するものを記載した。また、日本語のほか英語、中国語及びスペイン語による凡例説明を加え外国人にも分かる地図とした。 ・作成部数 30,000部 ・市内全戸配布

(8) 教育費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 総合的学習研究 委 託	160,000円	平成14年度から実施される新学習指導要領が示され、その中で「生きる力」の育成を図るために、小学校3年生から中学校3年生までに「総合的な学習の時間」が導入されることにより、計画作成のあり方及び指導計画を整備する必要があるため、委員会を組織して研究紀要を作成した。 ・500冊
2 中学校進路指導 関係資料作成	469,594円	中学校の進路指導を充実させることを目的に、学校別及び学年別に対応した「進路の手引」の資料を作成した。 ・第一中学校 160,440円 ・第二中学校 149,204円 ・第三中学校 159,950円
3 横田基地内の学校 との交流事業	21,468円	これからの国際社会を生きていく児童にとって、異なる生活及び文化等に直接接し、外国の人々と交流することによって相互理解を深めることは今後の貴重な経験となるので、市内の小学校の児童に対して、横田基地内の児童との交流を行った。
4 小・中学校 補助教材購入	23,920,053円	小・中学校児童・生徒の補助教材を購入し、保護者の負担の軽減を図った。 ・小学校 12,271,078円 ・中学校 11,648,975円
5 修学旅行等負担 補 助 金	15,812,300円	小・中学校の修学旅行等に参加した児童・生徒の保護者に補助金を交付し、保護者の負担の軽減を図った。 ・小学校移動教室 人員 611人 金額 4,277,000円 ・中学校移動教室 人員 660人 金額 3,564,000円 ・中学校修学旅行 人員 521人 金額 7,971,300円
6 第一小学校 建物耐震補強事業	29,175,278円 内訳 監理委託料 837,000円 工事請負費 28,313,000円 事務費等 25,278円	本年度も、昨年度に引き続き耐震補強工事を行い、鉄骨ブレース5箇所、RC耐震壁3箇所及び耐震スリット12箇所を設置したことにより、地震に対する耐震性能が向上した。 ・対象面積 1,822㎡

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
7 第三小学校 建物耐震補強事業	101,357,780円 内訳 監理委託料 3,150,000円 工事請負費 98,175,000円 事務費等 32,780円	鉄骨ブレース17箇所及び柱鉄板巻き2箇所を設置したことにより、地震に対する耐震性能が向上した。 ・対象面積 2,831㎡
8 第五小学校 建物耐震補強事業	192,721,760円 監理委託料 5,040,000円 工事請負費 187,656,000円 事務費等 25,760円	鉄骨ブレース22箇所、RC耐震壁8箇所及びRC耐震袖壁12箇所を設置したことにより、地震に対する耐震性能が向上した。 ・対象面積 2,323㎡
9 第七小学校 建物耐震補強事業	66,419,951円 監理委託料 2,341,500円 工事請負費 64,050,000円 事務費等 28,451円	鉄骨ブレース4箇所、RC耐震壁12箇所及び柱炭素繊維巻2箇所を設置したことにより、地震に対する耐震性能が向上した。 ・対象面積 3,525㎡
10 中学校パーソナル コンピュータ 借 上 げ	6,147,960円	文部省から新学習指導要領が示され、中でも「情報化に対応した教育」は重要な位置付けになっており、各教科でコンピュータの活用を促していることから、各中学校につき40台のパソコンを借り上げた。
11 各中学校コンピ ュータ教室改良工事	9,639,000円	各中学校につき、生徒用のパソコンが40台導入されることに伴い、各中学校のコンピュータ教室の改良工事を行った。 ・天吊プロジェクター設置 3箇所 ・教師用机改良 3箇所 ・生徒用机改良 60箇所 ・LAN工事等
12 新入学生徒 学用品等扶助	2,371,600円	中学校新入学生徒の保護者負担軽減を図るため、学用品等購入費の一部を援助した。 ・対象者 77人 ・学用品費 1,755,600円 ・標準服購入費 616,000円

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
13 第一中学校 建物耐震補強事業	98,871,370円 内訳 監理委託料 3,129,000円 工事請負費 95,728,500円 事務費等 13,870円	本年度も、昨年度に引き続き耐震補強工事を行い、鉄骨ブレース10箇所を設置したことにより、地震に対する耐震性能が向上した。 ・対象面積 2,385㎡
14 健康診断委託	406,000円	学校給食従事者の健康診断を実施し、衛生管理の充実を図った。
15 第二給食センター 屋根防水改修工事	5,316,150円	第二給食センターの屋根が老朽化し、一部に雨漏りが生じたため、防水改修工事を行い、施設整備及び衛生管理を図った。
16 第一給食センター 搬入搬出口外網戸 改修工事	2,026,500円	搬入搬出口外網戸の老朽化で透き間ができたことにより、はえ・昆虫等の侵入があるため、改修工事を行い衛生管理を図った。
17 第二給食センター 連続炊飯機購入	15,960,000円	昭和54年の施設建設時から使用している連続炊飯機が老朽化したため、買換えを行い調理の安定を図った。
18 第二給食センター シンク購入	2,087,400円	保健所の指導に基づき、シンクの買換えを行い衛生管理を図った。
19 中央図書館 インターネット 開設	621,303円	中央図書館にインターネットを中心とするパソコンを設置した。これにより、都立図書館との協力貸出し・申込み等が可能になったほか、情報検索の充実も図った。 ・インターネット用端末機購入費 469,350円 ・インターネット回線工事 71,190円 ・インターネット使用料 80,763円
20 中央図書館開架室 照明器具取付工事	603,750円	館内の一部に照明器具を取付け、照度不足の解消を図った。
21 武蔵野台図書館 扉等設置工事	756,000円	3階図書館入り口に、排気口及びびスチール扉を設置し、冷房効果を図った。

事業名等	事業費	内容と成果
22 プチギャラリー 改良事業	281,562,309円	プチギャラリーの展示面積を増やし、トイレ等及び福生駅利用者も利用できるエレベーターを設置した。 <ul style="list-style-type: none"> ・建築工事費 190,963,500円 ・電気工事費 36,592,500円 ・機械工事費 32,445,000円 ・外構工事費 13,230,000円 ・その他工事費等 8,331,309円
23 幼児用プールスライダ イダー改修工事	3,255,000円	幼児用プールスライダー表面の改良工事を行い、利用者の利便を図った。
24 武蔵野台 テニスコート 外駐車場整備工事	1,291,500円	武蔵野台テニスコート及び加美平野球場駐車場の門扉設置工事を行い、管理面の充実及び施設整備に努めた。
25 市営プール 自転車駐車場門扉 設置工事	1,260,000円	市営プール自転車駐車場門扉設置工事を行い、管理面の充実及び施設整備に努めた。
26 市営競技場 整備工事	23,730,000円	市営競技場の整備工事を行い、第4種公認の継続、陸上競技の発展及び利用者の利便を図った。
27 熊川地域体育館 カラーリング 競技用具購入	403,053円	小学生から高齢者、障害者も楽しむことができるカラーリングを購入し、生涯スポーツの振興及び体育館利用者の拡大を図った。
28 熊川地域体育館 高圧区分閉器 設置工事	817,215円	熊川地域体育館の高圧受電装置内の短絡による事故を防止するため、開閉器の設置工事を行い、安全の確保を図った。

2 国民健康保険特別会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 一般被保険者療養給付費給付	1,522,561,197円	<p>一般被保険者の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者一人当たり費用額 147,608円 ・一般被保険者一人当たり保険者負担額 101,565円 ・受診率 886.71% ・1件当たり費用額 16,647円
2 退職被保険者等療養給付費給付	563,140,094円	<p>退職被保険者等の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職被保険者等一人当たり費用額 315,825円 ・退職被保険者等一人当たり保険者負担額 239,125円 ・受診率 1,910.66% ・1件当たり費用額 16,530円
3 一般被保険者療養費支給	24,539,637円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めるとき若しくは緊急その他やむを得ない理由によると認めるとき又は柔道整復師による施術を受けたときは、療養の費用を一般被保険者に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者一人当たり費用額 2,339円 ・一般被保険者一人当たり保険者負担額 1,637円 ・支給件数 3,131件 ・1件当たり費用額 11,197円
4 退職被保険者等療養費支給	10,373,610円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めるとき若しくは緊急その他やむを得ない理由によると認めるとき又は柔道整復師による施術を受けたときは、療養の費用を退職被保険者等に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職被保険者等一人当たり費用額 5,752円 ・退職被保険者等一人当たり保険者負担額 4,407円 ・支給件数 911件 ・1件当たり費用額 14,863円
5 一般被保険者高額療養費支給	151,458,331円	<p>一般被保険者が、同じ月内に同じ病院、薬局等で支払うべき一部負担金（食事療養に係る標準負担額を除く。）が63,600円（低所得者については35,400円）を超えた場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 1,550件 ・1件当たり費用額 97,715円
6 退職被保険者等高額療養費支給	22,002,295円	<p>退職被保険者等が、同じ月内に同じ病院、薬局等で支払うべき一部負担金（食事療養に係る標準負担額を除く。）が63,600円（低所得者については35,400円）を超えた場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 331件 ・1件当たり費用額 66,472円
7 一般被保険者移送費用支給	73,790円	<p>一般被保険者が、療養（特定療養費及び特別療養費に係る療養を含む。）の給付を受けるために病院又は診療所に移送されたときの費用を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 1件 ・1件当たり支給額 73,790円

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
8 退職被保険者等 移送費用支給	0円	退職被保険者等が、療養（特定療養費及び特別療養費に係る療養を含む。）の給付を受けるために病院又は診療所に移送されたときの費用を支給する。 ・支給件数 0件 ・1件当たり支給額 0円
9 出産育児 一時金支給	44,700,000円	被保険者が出産したとき、当該世帯主に対して出産育児一時金を支給した。 ・支給件数 149件 ・1件当たり支給額 300,000円
10 葬祭費支給	7,140,000円	被保険者が死亡したとき、その葬祭を行った者に対して葬祭費を支給した。 ・支給件数 238件 ・1件当たり支給額 30,000円
11 結核・精神医療 給付金支給	1,966,911円	被保険者が、「結核予防法」及び「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に基づく給付を受けた場合に生じた自己負担額（高額療養費を含む。）を支給した。 ・支給件数 2,494件 ・1件当たり支給額 789円
12 老人保健拠出金	1,032,404,652円	老人保健法による被保険者の健康の保持と適切な医療の確保を図るため、社会保険診療報酬支払基金に対し、医療費、事業費及び事務費を拠出した。 ・医療費拠出金 1,018,301,374円 ・事業費拠出金 2,657,037円 ・事務費拠出金 11,446,241円
13 高額療養費 資金貸付	13,497,837円	被保険者の一部負担金の軽減を図るため、高額療養費に相当する資金を貸し付け、被保険者の療養の給付と生活の安定を図った。 ・貸付件数 76件 ・貸付金額 13,497,837円 ・費用額 60,212,890円
14 保養施設宿泊費 補助	372,000円	被保険者の健康の保持、増進を図るため、市長が指定する保養施設を利用した被保険者の宿泊費の補助を行った。 ・補助対象者 128人

3 老人保健医療特別会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 老人医療給付	3,103,898,111円	70歳以上（寝たきり状態等の人は、65歳以上）の人を対象に医療給付を行った。

4 下水道事業会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 管渠新設改良事業	1,076,326,727円	公共下水道事業計画に基づき、雨水幹線本線及び枝線を敷設し、雨水の適切な排除と浸水防止に努めた。 ・管 径 φ250mm～1,000mm ・延 長 978.9m
2 汚水ます設置事業	5,427,554円	市街地の宅地化に伴い、水洗化の普及促進を目指すため、汚水ますを設置した。 ・19箇所
3 雨水ます浸透施設設置事業	1,981,944円	雨水流失抑制による治水効果、浸透による地下水のかん養及び水環境の保全を進めるため、雨水浸透ますを設置する者に助成金を交付し、雨水浸透ますの設置促進を図った。
4 下水道施設維持管理	463,465,552円	施設を適正に管理していくため、下水道台帳の整備、管渠の清掃及び水質検査を実施した。また、テレビカメラを活用し、より一層充実した管渠調査を実施した。 ・台帳整備 汚水（図化、補正） 342m 雨水（図化） 1,425m ・管渠清掃 7,748m ・水質検査 22箇所 ・管渠調査 9,867m
5 水洗化普及	2,781,146円	供用開始区域の水洗化を普及するため、そのPRに努めた。また、指定下水道工事店による修繕待機を実施した。 ・修繕件数 148件
6 多摩川上流域下水道建設事業負担金	70,855,829円	東京都の流域下水道事業を効率的に運営するため、関係市町とともに経費の負担を行った。

5 受託水道事業会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 配水管新設	55,382,250円	配水管新設及び改良工事により管路の拡充を行い、配水管網の整備を図った。 ・管 径 φ75mm～250mm ・延 長 1,041.5m
2 配水管移設等	273,442,050円	道路工事及び下水道工事等に関連する配水管移設、布設替工事を実施した。 ・管 径 φ75mm～350mm ・延 長 2,571.2m